

オンライン投稿・査読システム 導入開始!

2016年
4月投稿より



会誌「医学検査」では、日本の臨床検査技術の向上および発展に寄与し、その知見を広く世界に流布することを刊行目的とし、会員の皆さまへのより良い情報提供を目指してまいりました。このような視点の下、出版WG委員会ではオンライン投稿・査読システムの検討を進めてまいりましたが、このたび理事会の承認を得て2016年4月より論文投稿査読システム『ScholarOne Manuscripts™』(以下、SIM)を導入する運びとなりました。これまでの郵送による投稿・査読の方式から、WEBを利用したオンラインでのやりとりに変更になります。本システムの導入により、「医学検査」誌への投稿がより簡単・迅速になり、査読過程も短縮化することが期待されます。

オンライン投稿・査読システムの特徴

1

投稿の簡便化 原稿ファイルを直接WEBサイトに送信するので、従来のように原稿を2部作成し電子媒体を郵送するという手間が省けます。また、改訂稿もオンライン送信で即時提出することができます。

2

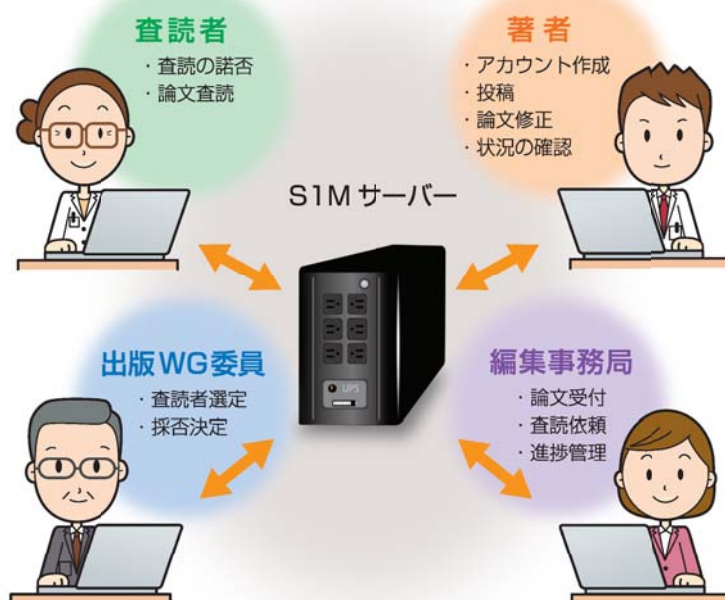
確実なシステム 本文・図表ファイルが正常に送付されオンライン投稿が正しく行われたことをその場で確認することができます。

3

査読の迅速化 これまで投稿・査読・修正の各段階で郵送に要していた期間が不要になり、投稿～受理までの期間が短縮されます。

4

原稿状況の可視化 システムにアクセスすれば、自分の論文が査読・編集過程のどの段階にあるかを随時知ることができます。



SIMについて

各分野のトップジャーナルが採用!

世界で6,000を超えるジャーナル、20,000,000を超えるユーザー、2,300,000を超える年間投稿数、550学協会の利用がなされています。各分野のトップジャーナルがSIMを採用していますが、これらのフィードバックにより年4回以上のバージョンアップを実施し、日進月歩で品質が向上されています。

「操作方法が分からない…」に答えます! 充実のサポート

「ログイン方法がわからない」「サイトにアクセス出来ない」など、操作方法に関して分かりやすいサポートサイトが開設されており、疑問を即座に解決することができます。また、イレギュラーな事態が起こった際も、日本代理店が直接対応をしており安心のフォロー体制が整っています。

なお、メールやインターネットが使用できない環境の方は、従来どおりの郵送による投稿も受け付けております。また、システム経由で投稿された論文でも、査読者の都合等によっては従来の郵送システムを併用していく場合もありますので、予めご了承下さい。詳細につきましては、【日臨技ホームページ>日臨技出版物>「医学検査」論文作成投稿要領について】のページからご案内いたします。本誌5月号以降の毎号でも運用マニュアルなどのご案内を行います。従来の郵送による投稿に代わってこのシステムを利用いただき、多数の投稿をお待ち申し上げます。